動队

9)7

活

非常召集好成績

待機して居たからだらう

監査な

一時十五

會

京

Œ

米

二石建

ころな、

政治と戦事と、統一校といふと

會

召集に森部さん

皮肉

近の変化がある。近のでは、近野に関する。

集命会が三日柳県四時版内から養一が四時から三十分後には総費との假態のトに職業長の非常活「窓部員は巡査破額的へ疑け「根職院廠算三陸地方に大震大災治・整御部氏は職業へ、百八十一世職院廠算三陸地方に大震大災治

ら養火との概定の下に非常時サイト同工場会議の関抗の方と非常時サイ

第一一回 三日午前七時三 同八時三十分終党したかくて光づき渡れご路職階勝郷十ヶ所の名部 に火の用心のチランを配布しながも渡れご路職階勝郷十ヶ所の名部 に火の用心のチランを配布しながら 大郎 大郎 は時を移さてを開かれている。

頭から答解あつて

東京

入

絹(單位

6

この極では、遷撃概と選挙所 が、
続くかよる。

なたのでいそいで、頻繁密から、映 いたが一般がせまつてゐる形に深か でなけつけた。 でなが、私は、今まで歌朋しなか でなけつけた。

たのでいそいで、頻繁をから、駐車選三人を促して賦下に出て電話 で東京の切符を聞ひ合せると勢ひ にもならんで四枚とることが出来 にもならんで四枚とることが出来

七六五四三月月月月月

含类空电电面

立<u>九九九九一</u> 二元最元克<u>如</u>

の態際家が、異日同館。

邀儉

i横

湾

生

糸 (單位圖)

D格五百九十五圓乃至

さの聴覚ありか、この

りか、やれく。、この瞬段にして、

では、行名な一次の時間にある。 では、行名な一次の時間にあるた時、私はこれはといれた場で、下メリカの映画スツデートもので、アメリカの映画スツデートもので、アメリカの映画スツデートを受人が行はれるといる族、イオで競人が行はれるといる族、イオで競人が行はれるといる族、イオで競人が行はれるといる族、イオで親人が行はれるといる族、イオで親人が行はれるといる族、イオで親人が行はれるといる。

では、 とだった。しかしあとから思へば、 とだった。しかしあとから思へば、 告終者へるべかりしことである。 は、 告終者へるべかりしことである。 く は、 は、 は、 は、 ながりしことである。 とたった。しかしあとから思へば、 とがし、 とがし。 とがし、 とがしが、 とがしが、 とがしが、 とがしが、 とがし、 とがしが、 とがしが、 とがしが、 とがしがしが、 とがしが、 とがしが、 とがしが、 とがしが、

殿間、町の姫し、

際相が、軍人政治不干與の訓示

を出すさらだ、曖昧にして置か

ねばならぬ獣がある。

元を思い

盛岡少年度合同三院海嘯遺跡者配

想犯人類池正藏君も

大石岩 時局医敦事業は九年度 おしてゐる

耕地事業と農林主事補につぼになつたら十年度にも行いれるかそれが觅切れるか

カーにいる事に割ける所見如何 ないといふ事に割ける所見如何 教育は社會施設に依たなけ 新村の教育は社會施設に依たなけ 新村の教育は社会を指す 来敬政策の建制は次の償 繁ないといふ事に割ける所見如何

工四三二一

医骨髓性骨髓

米を食べ

東京株式(黑紅十旬)

京

綿

糸(單位十錢)

「ゆる。

土の命を祀る。

などを含

大阪

期

\Q

農業技術

が総合け午

| 「野人の「衆地氏器」が「大との假態で肺臓炎性も寒ね情名 | 別人の「衆地氏器」が「大者で累別 | たとの假態で肺臓炎性も寒ね情名 | いたとの假態で肺臓炎性も寒ね情名 | いまり

Δ

三一四の歌成に究め終つて一同村前にび、る者さへあつた、この職客補際体

名を

呼

会が執行され佐川支際長記器長を はじめ客職関体代費登列し無敷に 対する塔婆も香煙に埋まれ佛前 がよっち塔婆も香煙に埋まれ佛前

一名されて非常出口から校近に遊碗に対カバンを背倒ひ名受操艦場に引 一般流智が施行された機楽中の鬼童

大石君の質問に農相答ふ

衆議院豫算總會

八七六五四三二一

協議中

嘯對策は

京

期

米

(單位鏈)

闘はんとするものである

科は中村市長、大学、総本前(監 際波要は三日午後二時から寝山轄 院波要は三日午後二時から寝山轄 は一根内の会社の で蔵かに続行された製金

へに意義

田老村の

の手に依つて罹災各地は雄々しき復興の途についたが我を用と消え去つたあの惨禍、思ひ出でて恐るべきあの悲を用と消え去つたあの惨禍、思ひ出でて恐るべきあの悲心して三千の生靈は瞬間にして昇天しその骸は海底の地方一帶に惹き起こされた大海嘯の慘事の目があ。昭和八年三月三日午前二時三十一分、本縣東海

相を兼任

四時取締都政府停立の上機厳節(東電)場に支付け前所を官邸に財 電し、腱ば文析路低の理由は文教一様に點し文析象形の親低式が行け ふにあり登録前標け 文相語る 部間 し十時十分辞去したが左の短く 相け『自分は何等疑惑をもつ

あるからけふやめることにした のである正午には

なして避職者に配ったが窓夜の下

段は就尿のまる書をさまして一句歌のもとに響感の弦を発うし金町歌の弦を発うし金町

鉢木しもどき

^鐵盛岡防災組

0

居る總野である今後も時代の農民が緊張して非常時間に指つて

あつた

事は滿足をしてゐる、之金麗月の非常皆集の成器について

・非常苦集の成器好かつた

後の追悼を認あり終って女子師範と激励あり告訟を顕著後監災権職

後石懸知

で炊き出しのゴマ鸚鵡り飯二個づで炊き出しのゴマ鸚鵡を息んでされてかかりでは、 で炊ばつた砂៓のに数調を息んでされて炊きいしのゴマ鸚鵡を息んでされています。

から講覧

帰常時の意象で仕事といられた

に乗って

非常招集

本職そつち

のけ四分間

想

石黑

告諭

| 東度の際館により出動、

(花巻電話) 慰予飲器では否正の飲除 の電話を受けると共に否正の飲除 の電話を受けると共に否正の飲除 の電話を受けると共に否正の飲除 の電話を受けると共に否正の飲除

座量を配合

官古町一周年迎へた

(お古電話)前夜への月は窓間にかくれた三日午前二時三十分突如客くれた三日午前二時三十分突如客駅に搬げらるくや消防各部は直ちに患動し寒六部の自動車を部け直ちに患動し寒六部の自動車を部け直ちに患動し寒六部の自動車を部は直ちに患動し寒六部の自動車を部は高い。

軍人分会等程幣量その他各種遊標 (新)とて深皱接流の運搬に告り在機 (新)といい。 がいいいでは、 がいいいでは、 がいいいでは、 がいいいでは、 がいいいでは、 がいいいでは、 でいいでは、 でいなでは、 でいいでは、 でいいでは、 でいいでは、 でいいでいなが、 でいいでは、 でいいでいなが、 でいいでは、 でいいでいなが、 でいいでは、 でいいでいなが、 でいいでは、 でいながは、 でいながは、 でいながは、 でいながは、 でいながは、 でいいでは、 でいながは、 でいいながは、 でいいでは、 でいいでは、 でいながは、 でいながは、

新文 が、 ・ はない。 ・ はない

問題低三面であった、引 対うた備所持金の2 今回の複智は大体と

追悼慰靈祭

遊難演習市內小校兒

郷祭は三月三日午後六時代から

ででしています。 ではでは、大きいでは、 のかました。 ではでは、大きいでは、 ののでは、大きいでは、一切を取ります。 ではでは、大きいでは、 ののでは、大きいでは、大きいでは、 ののでは、大きいでは、大きいでは、 ののでは、大きいでは、大きいでは、 ののでは、大きいでは、大きいでは、 ののでは、大きいでは、大きいでは、 ののでは、大きいでは、大きいでは、大きいでは、 ののでは、大きいでは、大きいでは、 ののでは、大きいでは、大きいでは、 ののでは、大きいでは、大きいでは、 ののでは、大きいでは、 ののでは、大きいでは、 ののでは、ないでは、 ののでは、 ののででは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののででは、 のののでは、 ののでは、 のののでは、 のののでは、 のののででは、 のののでは、 のののでは、 ののででは、 のののでは、 のののででは、 のののでは、 ののでは、 のののでは、 のののでは、 ののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののででは、 のののでは、 のののででは、 のののでは、 のののは、 のののでは、 のののは、 のののでは、 のののででは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 ののででは、 のののは、 ののでは、 のののでは、 ののでは、 のでは、 のでい 本語版の解写点無線技術内中位より と開き度型により復興金を続いた が、大学を担ひが根の念今新な町村 の実書を担ひが根の念今新な町村 の実書を担ひが根の念今新な町村 の上間き度型に集っず、希は完 成の一日も速かならんことを新 る、芝に許多なである。

期 淸 箅 佛二二二一第甲 貨年年回回三號 四五五四四五五

和合株式相場 スチール並亦了[8] 第12 高 アナコンダニが3[8] 5] 8高 海外賞替相場 倫敦向 デル: 443 [8] 12 安 倫敦向 デル: 443 [8] 12 安 倫敦向 デル: 443 [8] 2 日 2 日本向 10 第一三仙 場らず 國債長 期 (単位級) 10210 10216 10210 10206 光100 2010 光100 2010 光100 10216 1020 10200 短短 1 2 5 ず 安 でも川崎位までの配け、私は対しても小崎位までの配け、私は対しても一時位までの配け、私は対してももないので、単が繋びよくにおもつけなかつたが、何ら怪しいこともないので、単が繋びよくにが展に返りこんだときにはもうすとの道といろくくなおしやべりをしてゐたのである。

、でないと思ったから私は、ひろ子」ともかく、こゝに長く居るべき

ら芝居にでもいつて見ませんか』 を見るのけい、競技がしませんか

海 外 市 况 とを戦態電に鍵発したが、別に懸 どを戦態電に鍵発したが、別に懸 だを戦態電に鍵発したが、別に懸 一分しようち 機械は外間中は絶對に安全だと しようちやないかと、

出ない。回

何だか紀味が思いわ、もう

第三の悲劇の から至んで金銭道がいが無論だも心とうに深さうに見えた。 一般し振の外間なので、ひろ子もなど的の久やけ、けしやいでけれなど。 大学の人やけ、けしやいでけれなど 機能のニューグランドまでドラインるめしには来だ間があるので のお伴をしてゐるに違ひない。

に後にしけじめたが、はたして初いに後にしけじめたが、はたして初いて、このないので、このないであるがいの調べないで、とび込んだ事を心ひそかに後にしけじめたが、はたして初いて、ないで、とび込んだ事を心ひそかに後にしけじめたが、はたして初いに後にしけじめたが、はたして初いにない。 吉 濱 四 二二 告 作

と切べ

復興の咀が海に際に頭かに聞これが脱の勢力に、真生の密訪れ、 三月三日は再びめぐり來た、一想 あの機能を 涉 二步 た。ためやし 金堂で、父し振りでうまいコー い、人間は見富らなかつ

リーラフスターをつくきなかっ私 にはすつかり安心して隣接の歴史に まま ないでわれくは東び車を東京に はこれから郷架座でも見やうとい **がるので仕方がないといふ形でコ** たらしいが、。砂江がしきりに出たひろ子は、もつと見てゐたかつ とやつと同意した。 東

駅

へで

も行って

見ませ

人事消息 (三日) 人事消息 (三日) 人事消息 (三日) 会領部下各町村長と共に二日研算を参列のため小野寺釜石町長原はで開催の三陸度域一週年追原は三日本所被服

この紙面の著作権は岩手日報社が保持しています。無断転載、 複製及び配布は禁止します。